

## 大分空港 整備事業

平成17年8月に「地震に強い空港のあり方検討委員会」が設置され、地震災害時に空港に求められる役割や空港の耐震向上の基本的な考え方について整理した委員会報告「地震に強い空港のあり方」がとりまとめられました。その中での提言を踏まえ、地域と連携した防災拠点とするために、大分空港において、耐震化が必要であり、今後、液状化対策についての整備を進めていきます。



## ホーバークラフト復活へ

大分県は近年の大分空港の利用者の増加を受け、ホーバークラフト復活を表明しました。令和2年11月に運航事業者が選定され、大分空港と大分市西大分地区を所要時間25分で運航する計画です。早ければ令和6年秋に運航開始を予定しています。

また、ホーバークラフトのターミナルも『HOV.OTA（ホボッタ）』の愛称で整備が進められています。



ホーバーターミナル（空港側）



ホーバークラフト1番船 Baien